

生活クラブの学校  
企画・インクルーシブ  
事業連合・子育て  
支援共育講座

## 地域を変える・子どもが変わる・未来が変わる！

～子ども食堂・学習支援の取り組みから～

### 貧困の連鎖を断ち切るために 私たちにできることは何か

「子どもの貧困」はお金がないことにより、普通のごはんを家族で食べる経験がない、家族で旅行したことがない、クラブ活動をあきらめる、塾に行けない、進学をあきらめる、など多くのチャンスと経験を失い、それが貧困の連鎖を生むのです。決して子どもの責任ではない子どもの貧困。「人はつながることによって自立していく。そのつながりをつくることのできるのが地域！」との実感をも、140人を超える参加者で共有しました。『おせっカエル』増殖の予感がします。

(東京・生活者ネットワーク 池座俊子)



講師の栗林知絵子さん

NPO 法人「豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク」は池袋本町プレーパーク、無料学習支援、子ども食堂・夜の児童館などの活動を行っています。11月14日(土)、生活クラブ館で理事長の栗林知絵子さんを講師にお話を伺いました。

栗林さんは自称「おせっかいおばさん」。4年前の夏休み、「都立高校に行けない」というK君に自宅で食事つきで勉強を教えはじめます。12月、ようやく連絡の取れた母親に、受験準備の塾代20万円と受験料が借りられる「東京都受験生チャレンジ支援」を申請することを提案し、保証人にもなりました。万が一に備えて、1000円カンパを募り、一か月で何と11万円と100人のサポーターが集まったのです。K君は「コンビニ弁当に貼ってある2割引のシールの意味が初めて分かった!」というところから、都立の2次募集に合格できたそうです。

## サポーター募集中! あなたの1日10円で、つながり・支えあう豊かな地域社会をつくらう!

サポーターとは『地域ごとに必要な機能をつくり、市民が参加し利用するまちづくり型福祉』を推進し、豊かな地域社会づくりにつなげるために、インクルーシブ事業連合の運営および助成の財源を寄付で支える、個人または団体のことです。

<会費> 個人 3,600円/年 団体 10,000円/年

※生活クラブ組合員の場合、登録制で300円/月を共同購入代金と一緒に引き落とすことができます。

★サポーターになるには、下記の登録申込書をファックスまたは郵送していただくか、ホームページのお申し込みフォームからご登録ください。URL <http://inclusive-gr.com/>

郵送先: 〒156-0051 世田谷区宮坂3-13-13 3F「生活クラブ・東京」内 インクルーシブ事業連合  
ファックス: 03-5426-5203 電話: 03-5426-5207

お名前			
ご住所	〒		
電話番号		メールアドレス	
所属	・一般 ・助成を受けた団体 ・生活クラブ生協(組合員コード: ) ・運動グループ(団体名: ) 会員・メンバー ・その他 ( )		
申し込み口数	個人 ( ) <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3,600円/年 団体 ( ) <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 10,000円/年		

※ご記入いただいた個人情報は、インクルーシブ事業連合のサポーター登録およびお知らせの送付に限り使わせていただきます。

つながって実現! 市民主体のまちづくり型福祉

# インクルーシブ通信

2015年12月  
vol.14



発行: 生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者: 土谷雅美 <http://inclusive-gr.com>

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-13-13 生活クラブ・東京内 TEL 03 (5426) 5207 FAX 03 (5426) 5203

## あなたの建物や土地を「まちのほっとスペース」に!

「アビリティクラブたすけあい」と「生活クラブ生協」が協働で居場所づくりをすすめています。この4年間で7つ(東村山市、板橋区、国立市、練馬区、杉並区、昭島市、西東京市)の「まちのほっとスペース」ができました。多世代が集え、ちょっとした相談や、困りごとの手助けができる地域の居場所がまだまだ必要です。少しでも関心のある方、物件の情報をお待ちしています。※現在、下記の地域で活動しているメンバーが空きスペースを探しています。また下記以外でもスペースがありましたら、まずはご連絡ください。



らくだ舎(練馬区)



なかまの家(杉並区)



ここっちゃん(昭島市)

【お問い合わせ】生活クラブ生協 たすけあいネットワーク事業部 TEL: 03-5426-5207 担当: 上山

地域	物件	家賃	まちのほっとスペースはこんな居場所です
町田市 成瀬、成瀬が丘、南成瀬付近	1部屋から1軒家まで(できるだけ1階のお部屋、空きスペースが希望です。)	無料、または格安でお借りできる場所を探しています	・・・・人とひとが、出会い、つながる場所・・・ ●赤ちゃんからお年寄りまで、障がいがあってもなくても、ちょっと立ち寄れる●地域の人が気軽にお昼を食べに来られたり、お茶を飲みに来られる●近所の子もたちが、宿題をやったり本を読めるスペースに●生活する中での小さな悩みごとから大きな相談ごとをいったん聞ける●自分の趣味や特技を活かし、教えたり、習うことや学習できる●来る方とのコミュニケーションを楽しみに、ゆるやかに働き、地域に貢献できる・・・そんな場所。
西東京市 田無エリア			
小金井市 市内全域			



## 2015 インクル福祉ツアー@富山

2015年11月6日実施、16名が参加しました。

### デイケアハウス 「にぎやか」(富山市)

赤ちゃんからお年寄りまで障がいがあるとなかろうと誰でも利用できる富山型デイサービス。「死ぬまで面倒みまします。ありのままを受け入れます。いいかげんですんません」がモットー。理事長の阪井由佳子さんは、老人保健施設で理学療法士として勤務していましたが、集団介護に限界を感じ、納得できる介護は自分でやるしかないとして退職。自宅を改装して「にぎやか」を開業。(現在は、自宅近くで新築した建物で活動中)デイの他、ショートステイ・認知症デイサービス「かっぱ庵」、終の棲家「にぎやか荘」があります。理念は「その人の人生をその人らしく生活する!」。利用者と元利用者が参加する「チームむら」メンバーが、「にぎやか」の見学や視察に来る人たちを案内しています。

### コミュニティハウス 「ひとのま」(高岡市)



代表の宮田隼さんは、問題を抱えた子を支援したいと、「寺子屋みやた」を開業。子どもたちに本当に必要なのは『社会とのつながり』ではないかと考え、誰でも立ち寄れる場所、ご飯を食べたり遊んだり、1人じゃないと思える場所をつくりたいと、2011年に一軒家を借りて「ひとのま」をスタートしました。引きこもりの子に、外に行こうでなく仲良くなろうとアプローチ。人を信じられなくなった子どもが、人とつながることができるようになるのが大事で、「自分は一軒家を開放しているだけ。みんなが共にすごしてたどり着く先がゴール。知り合いが増えて一人で問題を抱えることはなくなる」と、宮田さん。お祭りや雪かきには若者と参加して近隣住民からも喜ばれています。

【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/NPO法人アビリティクラブたすけあい(ACT)/社会福祉法人悠遊/東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京・生活者ネットワーク/東京コミュニティパワーバンク/NPO 法人市民シンクタンクひと・まち社/認定NPO法人まちぽっと/環境まちづくりNPO エコメッセ